

乳房の手術を受けられる患者様へ（入院診療・退院療養計画書）

外-5. 24-1

患者ID 氏名 様 病名：乳房腫瘍 症状：

月日	入院日から手術前々日まで (/) ~ (/)	手術前日 (/)	手術日 手術直前	手術直後	術後1日目 (/)
目標	①手術や入院に関してご不明な点は、ご遠慮なく看護師へおたずねください。 ②風邪などひかないようにご注意ください。			①痛みは我慢しないで看護師へお伝えください。 ②何か心配なことがあれば、看護師へ伝えてください。	
食事	特に制限はありませんが、糖尿病や心臓病、血圧等で食事制限がされている場合は看護師へお知らせ下さい。	夕食以降は絶食です。 飲水に関しては麻酔科から指示があります。	絶食・絶水です。	状況によって、夕食から食事を開始できます。	朝からお粥が出ます。
活動	特に制限はありません。病室を長く離れる時は詰所にお知らせ下さい。	手術のための準備があります。なるべく病室に居て下さい。	ベッド上で横になっているか、背中を少し起こした状態で休んでいただきます。寝返りは看護師がお手伝い致します。	術後4時間が経って、麻酔が完全に覚めていけば、病棟内歩行やトイレまでの歩行が許可されます。看護師が付き添いますので呼んでください。	
清潔	特に制限はありません。入浴も自由です。男女の入浴日が曜日によって違いますので確認して下さい。	手術前日です。本日中に入浴を済ませて下さい。	手術前にシャワー浴をおこなってもらうことがあります。	必要時はうがいをしていただきます。手術後は看護師がうがいや体の清拭、更衣などをお手伝い致します。	創部及び管が入っているところは、覆ってシャワー浴ができます。
排泄	特に制限はありません。			手術後は尿の管が入ってきますが、歩けるようになれば抜きます。	
点滴・注射			点滴をします。	点滴が終われば、点滴を抜きます。	
内服薬	常用薬や持参したお薬があれば看護師へお渡し下さい。	薬剤師の服薬指導があります。		水分を摂って良い状態になれば内服薬の服用が可能になります。	
検査	胸部のレントゲン、心電図、採血、呼吸機能検査、尿の検査などで入院前に外来で行なった検査以外のものを行います。 必要時：CT、骨シンチ、乳房MRI、他科受診など				
診察・治療	主治医の診察があります。	夕方には麻酔医の訪問診察があります。		創部に管が入ってきます。 * 血圧や呼吸、麻酔の覚めの具合を観察する為に、看護師が何度もそばに行って容態を観察させていただきますので、ご協力ください。	回診時は、必要があれば傷のガーゼを交換します。
説明・指導	入院時の説明があります。（リエンテーション） 手術に際し禁煙して下さい。（当院は全館禁煙となっております） 看護師から、手術前の説明があります。 （手術に必要な物品等） 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無	医師から手術の説明があります。 看護師から手術前の説明があります（物品の確認） 専用のインナーウェア（リマンマ製品等）の説明があります。	手術に行く時は、指輪、入れ歯、かつらなどは外して下さい。 事前に看護師が確認を致します。		・看護師がリハビリの方法などをご説明致します。
書類	入院診療計画書の説明を医師・看護師それぞれより致します。	手術の説明を聞いた後で手術承諾書に（輸血を使用する可能性がある時は輸血同意書にも）サインをお願いします。 40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。			

主治医：

印

主治医署名

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者

看護師：

薬剤師：

栄養士：

旭川赤十字病院 5階みなみ入院フロア

	術後2～7日目	術後8日目～退院まで	退院療養計画書	
月日	(/) ～ (/)	(/) ～	退院日	
目標	①痛みは我慢しないで看護師へお伝えください。 ②術後のリハビリを頑張りましょう。 ③何か心配なことがあれば、看護師へお伝えください。		/	
食事	お食事（常食）が出ます。 		退院後の治療計画	
活動	特に制限はありません。長く病室を空けるときは、詰所に行き先をお知らせ下さい。 創部に管が入っています。注意して下さい。  		次回外来受診日 月 日 時 分 診察前採血 あり なし	
清潔	創部及び管が入っているところは、覆ってシャワー浴ができます。 		退院後の療養上の留意点	
排泄			・お渡ししたパンフレットを参照しながらリハビリを継続しましょう。 ・リンパ節郭清を行った場合は、採血や血圧測定は手術していない方の腕で行いましょう。	
点滴・注射				
内服薬	＊内服薬・注射などについては、薬剤師が病室へ訪問してご説明致します。 ＊持参薬なども自己管理をして内服して下さい。 ＊ご不明な点はご遠慮なくおたずね下さい。		退院後必要となる保健医療サービス又は福祉サービス	
検査	必要時、血液の検査をいたします。 			
診察・治療	回診時は、傷のガーゼを交換します。 創の抜糸は2週間後までに行います。 管が抜けるのは排液の量が50ml未満が目安になります。 一日に数回、看護師が管の観察に参ります。		管が抜けた後、傷の状態をみて退院が決まります。	
説明・指導	・術後は、腕の上がりを良くするため、お渡ししたパンフレットを参考にしながらリハビリを行ってまいります。 ・創部の抜糸が済みましたら、テープの貼り方を説明致します。 ・専用のインナーウェア（リマンマ製品等）についても説明致します。 ・リンパ節切除された方には、リンパ浮腫についてご説明致します。 ご不明な点は、その都度お聞ください。  		①薬剤師よりお薬に関する服薬指導があります。 ②治療費は前日に概算し、お知らせします。 退院当日は特に請求書等はありませんので、お支払いをお願い致します。 ③ご不明な点はご遠慮なく看護師へご相談ください。 ＊手術後に、病理検査結果の説明があります。  	・外来再診日は、必ずご家族も一緒に来院してください。 先生よりお話があります。
書類			退院おめでとうございます。 次回外来予約表の日時に予約表をお持ちになって直接外科外来を受診して下さい。お帰りの前にアンケート用紙を看護師にお渡し下さい。	



状態により予定が変わる事があります。